

中国大学サッカーリーグ運営要綱

中国大学サッカーリーグ規約（以下、「リーグ規約」という。）第6条第2項により、運営要綱を定める。

1. 選手資格

- 1-1 リーグ規約第7条に規定されたリーグチームの選手をいう。
- 1-2 選手資格について疑義が提出されたときは、中国大学サッカー連盟（以下、「本連盟」という。）理事会で議決する。
- 1-3 外国人選手を登録する際は、公益財団法人日本サッカー協会の定める規約に従い、一般財団法人全日本大学サッカー連盟、本連盟理事会の承認を得るものとする。

2. 登録

- 2-1 前項の資格を有する選手の登録人数は、制限されない。ただし、外国人選手の登録は1試合について3名までとする。出場は常時3名までとする。
- 2-2 登録は毎年4月をもって行い、翌年3月末日まで有効とする。
- 2-3 登録選手に番号を付すこととする。その番号はユニフォームの背番号と同一の番号とする。
- 2-4 ユニフォームは、公益財団法人日本サッカー協会の定める規約に従って制作し、正副2種類を登録する。正副が同色の登録は認めない。また、原則としてホームチームが正ユニフォームを着用する。なお、ユニフォーム決定については審判委員会で事前に決定し、各チームに通達する。

3. 組合せ・日程

- 3-1 毎年の全試合（入替戦を含む）終了後、本連盟理事会は前年度の順位により、次年度の組合せ・日程を決定する。
- 3-2 リーグは原則として、4月上旬から11月末日の間に実施する。入替戦は、本連盟の定める期間に実施する。

4. 審判員

- 4-1 審判員については、本連盟より一般社団法人中国サッカー協会審判委員会登録の審判員及び各県サッカー協会登録の審判員の派遣を依頼する。なお、第4審および2部リーグの副審についてはこの限りではない。
- 4-2 1部リーグにおいては、原則としてホームチームが自チームの試合の第4審を担当する。2部リーグにおいては、原則として自チームの試合の副審を担当する。ただし、1会場で2試合が組まれている会場では、自チームの試合ではない試合の副審を担当する。
- 4-3 審判員の経費は別に定める規定により、本連盟から支給する。

5. 表彰・権利

5-1 下記のとおり表彰を行う。

1部リーグ	優勝	賞状・その他	準優勝	賞状・その他
2部リーグ	優勝	賞状・その他	準優勝	賞状・その他
各リーグ	得点王・アシスト王・フェアプレーチーム賞			

5-2 フェアプレーチーム賞は、各チームの基準ポイントを1試合0.75ポイント（1部6ポイント、2部6ポイント）とし、リーグ終了時の累積ポイント数が基準ポイント以下のチームを表彰する。ただし、複数のチームが該当する場合は、次の順により決定する。

- (1) ポイント数の少ないチーム
- (2) 成績が上位のチーム
- (3) レッドカードの少ないチーム

5-3 その他、特に必要とする場合は、本連盟理事会で議決する。

5-4 1部リーグの優勝チームは、#ATARIMAENI CUP 2020への出場の権利を得る。

6. 試合・順位決定

6-1 試合形式

1回戦総当たりで行う。

6-2 試合時間

前後半45分の90分ゲームとし、延長戦は行わない。なお、ハーフタイムは前半終了後15分間とする。

6-3 選手交替

各試合、随時5名の交替を認める。ただし、交替選手9名を試合前にメンバー表に記入し提出しておく。

6-4 退場・警告

警告が累積3回になった場合、3回目の警告を受けた次の試合の出場を自動的に停止する。

退場を命じられた者は、次の試合に出場できず、それ以降の処分については、本連盟規律委員会において決定する。

また、本リーグで発生した退場については、本リーグで消化する。ただし、本リーグで消化できない場合は、次の公式試合で消化する。

なお、他の大会で退場処分を受け、出場停止が同大会で消化できない場合は、本リーグに継続される。

6-5 順位決定

各試合の勝チームには3点、引き分けには両チームに1点の勝点を与える。

(1) 全試合（9試合、1回戦総当たり）開催の場合

勝点合計の多い順で順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の順により決定する。

①全試合のゴールディファレンス（得失点差）

②全試合のゴール数（総得点）

③該当チームの対戦成績

④フェアプレーポイント数

⑤抽選

※フェアプレーポイント数は、退場（同一試合における警告2回による退場も含む）及び退席は1回につき2ポイント、警告1回につき1ポイント加算する。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策により、全試合開催ができなかった場合
大会終了時点での、チーム毎の開催試合数をもとに勝点を算出し、それをもとに1試合あたりの勝点を割り出し、その数値をもとに順位を決定する。

ただし、1試合あたりの勝点が同一の場合は、次の順により決定する。

1) 勝点同一が2チームの場合

①1試合あたりの得点数

②1試合あたりの失点数

③該当チームの対戦成績

④1試合あたりのフェアプレーポイント数

⑤抽選

2) 勝点同一が3チーム以上の場合

①1試合あたりの得点数

②1試合あたりの失点数

③1試合あたりのフェアプレーポイント数

④抽選

※12月6日時点で第9節まで消化されなかったとしても、その時点での勝点をもって、順位決定する。

7. 入替

7-1 リーグ規約第8条に定める入替試合とは次のとおりである。

なお、大会の成立は、全チームが試合数の75%以上（7試合以上）開催した場合とする。

(1) 基準試合数以上の開催の場合

1) 自動入替

1部リーグ10位と2部リーグ1位は自動入替とする。

2) 入替戦

1部リーグ9位 対 2部リーグ2位

1部リーグ8位 対 2部リーグプレーオフ1位

1部リーグ7位 対 2部リーグプレーオフ2位

3) 2部リーグプレーオフ

2部リーグ3位から6位のチームは、トーナメント戦によってプレーオフ1位、2位を決定する。

< 1 回 戦 > 2部リーグ3位 対 2部リーグ6位
2部リーグ4位 対 2部リーグ5位
90分ゲームで勝敗が決しない場合は、リーグ戦上位チームの勝ちとする。

< 順位決定戦 > 1回戦の勝者による順位決定戦。90分ゲームで勝敗が決しない場合は、リーグ戦上位チームの勝ちとする。

(2) 基準試合数に満たなかった場合

- 1) 1部リーグから2部リーグへの降格は行わない。
 - 2) 2部リーグから1部リーグへの昇格は、2部リーグの総試合数(全45試合)のうち55%(延べ25試合)を超えた場合、上位2チームの昇格を認める。なお、各チームの実施試合数が異なる場合でも、延べ25試合を超えていれば適用する。
- 7-2 入替戦は、リーグ終了後に本連盟が定める期間に実施する。また、試合会場は、原則として上位チームのホーム会場で1試合を行う。
- 7-3 試合は、同要綱6-2～4に従い実施する。ただし、リーグ戦ならびにプレーオフ戦における累積警告は引き継がないこととする。
- 7-4 入替戦が90分ゲームで勝敗が決しない場合は、以下のとおりとする。
1部リーグ9位 対 2部リーグ2位・・・入替
1部リーグ8位 対 2部リーグプレーオフ1位・・・延長戦30分→PK戦
1部リーグ7位 対 2部リーグプレーオフ2位・・・残留
- 7-5 不測の事態が発生した場合は理事会にて決定する。

8. 試合運営

試合の運営は、原則としてホームチームの運営委員(ホームチーム主務)が一切を統括する。また、不測の事態が生じた場合は、両チームの責任者と審判が協議した上で対応を決定する。なお、原則として1部リーグの試合は、天然芝または人工芝を使用するものとする。

8-1 場内整備

グラウンド及び用具、試合球(6球)、本部席、両チームベンチ、テント、テクニカルエリアなどは、ホームチームが実施する。ただし、ホームチームが相手チームグラウンド等で試合を行う場合は、相手チームと事前協議し決定する。

8-2 審判料の準備

主審と副審および第4審(1部リーグのみ)の審判料を準備する。金額は以下のとおり。

1部リーグ 主審：7,000円×1名 副審4,500円×2名

第4審：2,000円×1名

2部リーグ 主審：7,000円×1名 副審3,000円×2名

~~8-3 マッチコーディネーションミーティングの実施~~

~~試合開始70分前に会場本部にて、ホームチームの運営委員・各チームの代表者・審判員が同席して行う。各チームの代表者は、フィールドプレーヤーとゴールキーパーの各2種類のユニフォームおよび控え選手がベンチ内で使用するビブス(2色)を持参する。ホームチームの運営委員は別紙「マッチコーディネーションミーティング実施要領」を参照すること。~~

8-4 選手証およびメンバー表の提出

両チームは試合開始30分前までに、所定の用紙によりメンバー表を2部作成し、選手証(写真付きの登録選手一覧表でも可)とともに本部記録係へ提出する。

8-5 運営要員

試合に必要な係は、以下のとおりとし、原則としてホームチームが担当する。

- (1) 場内整理・マルチボールパーソン(4名以上)
- (2) 本部係
- (3) その他(必要に応じて配置する。)

8-6 本部業務

本部係は以下の業務を行う。

- (1) 「中国大学リーグ試合記録表記入例」を参照し、所定の試合記録表に記録を記入する。
- (2) 試合終了後、両チーム運営委員(主務)に試合記録表の確認とサインを求める。その際、特に得点・アシスト・警告・退場欄については、必ず当該チームに確認する。
- (3) 試合終了後、主審に審判報告書への記入を求める。また、退場等有る場合は、審判報告書(重要事項)への記入を求める。
- (4) 試合終了後、審判員に審判料を封筒などに入れて渡す。
- (5) 両チームベンチ内の人数(チームスタッフ5名、交代選手9名、最大14名)を確認する。
- (6) アディショナルタイムの表示を行う。なお、交代ボードがない場合は、両チームのベンチに口答で伝える。

8-7 試合記録表および審判報告書のメール送信・郵送

- (1) 運営委員は試合記録表および審判報告書(主審に記入してもらう)を携帯電話またはスマートフォンで撮影した写真画像を試合終了直後に本連盟へメールで送信する。

<送信先および問い合わせ先>

中国大学サッカー連盟事務局 平田 浩章(広島経済大学)

E-mail: hr-hira@hue.ac.jp

携帯 TEL: 090-4655-3433

大学 TEL: 082-871-1001

- (2) 運営委員は試合終了後に試合速報サイト(フレンドリースポーツ)に結果を入力する。入力方法は別紙「中国大学リーグ結果入力マニュアル」を参照すること。

- (3) 運営委員は試合当日中にスコア管理システム (Football Score System) に試合記録表の内容を入力する。入力方法は別紙「F S S結果入力マニュアル」を参照すること。
- (4) 運営委員は試合記録表および審判報告書の原本を試合当日中に本連盟へ郵送もしくは原本のPDFをメールで送信する。

<送信先および問い合わせ先>

〒731-0192

広島市安佐南区祇園5-37-1 広島経済大学内

中国大学サッカー連盟事務局 友松 修

E-mail: os-tomo@hue.ac.jp

携帯 TEL: 090-8993-3225

大学 TEL: 082-871-1001

9. 新型コロナウイルス感染症への対策及び試合実施可否の判断

- 9-1 全試合無観客試合とする。
- 9-2 新型コロナウイルス感染症への対策については別紙「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を参照。
これに伴い、各チームにおいて感染対策を統括する「感染対策責任者」を設置し、「感染対策責任者」は試合当日に会場に引率・帯同すること。
<※注>「感染対策責任者」とは各大学の監督・部長・顧問や大学から委嘱されたコーチなど、原則として各大学に認知された者であること。
- 9-3 新型コロナウイルス感染症の影響により試合が中止となった場合、シーズン中に延期試合の日程確保が難しいため、当該試合の延期試合は開催しない。
- 9-4 新型コロナウイルス感染症の罹患者が出た場合の試合実施の対応については、以下のとおりとする。
- (1) チーム内で発生した場合
大学側が活動休止要請をしない場合は、以下に沿って対応する。
- 1) 保健所より当該チーム内でのクラスター認定を受けた場合は、活動を一時休止し、試合はクラスター認定日から2週間分を無効試合とし、それ以降の対応については、当該チーム活動状況をもって判断する。
 - 2) 保健所より当該チーム内でのクラスター認定を受けなかった場合は、1週間以内に実施される試合を無効試合とし、次節の試合より実施する。
- (2) 大学内関係者または学生にて発生し、チーム内で発生していない場合
- 1) 大学側が活動休止要請をしない場合は、通常通り試合を実施する。
 - 2) 大学側が活動休止要請をした場合は、その要請に沿い当該試合を無効試合とする。